



豪州の馬遺伝学の第一人者による サラブレッドの遺伝学に関する講習会

講師: Dr. Natasha Hamilton ナターシャ・ハミルトン博士

(レーシングオーストラリア ウマ遺伝学研究センター所長)

プロフィール

- ・シドニー大学獣医学部で神経生理学と競馬科学を指導
- ・競走馬の病気、競走寿命に影響を与える遺伝的要因を研究
- ・遺伝子ドーピング検出法を開発



ファシリテーター: 戸崎 晃明 博士 (競走馬理化学研究所 遺伝子分析部)

日時: 2025年11月25日(火) 18:00~20:00 (生産者向け)

11月26日(水) 14:00~17:00 (獣医師向け)

会場: 新冠 レ・コード館 町民ホール(両日とも)

演題: 1. 遺伝学の基礎

「遺伝子」「DNA」「ゲノム」など基本的な意味と働きをわかりやすく解説し、サラブレッドの体や能力を形づくる遺伝情報の基礎を理解する

2. 競走能力・健全性に影響を与える遺伝的要因

スピード遺伝子をはじめ、骨・腱の強度、喉鳴り、スクミ、鼻出血などに関する最新研究を紹介、競走能力と健全性に関する遺伝的背景を解説

3. 繁殖能力に及ぼす遺伝的要因

精子の授精機能障害、胚の生存率など、繁殖能力への遺伝的な影響要因を解説、牝牡双方の繁殖健全性と遺伝の関係を探る

4. 近親交配と遺伝的多様性 — 血統の未来を考える

ゲノム解析など、近親交配を評価する科学的アプローチを紹介するとともに、サラブレッド集団における遺伝子プール狭小化がもたらす影響を解説

5. 遺伝子編集と遺伝子ドーピング — 科学と競走の最前線

遺伝子編集の最新知見を紹介するとともに、遺伝子ドーピングをめぐる国際的な規制の枠組みや、その検出技術の現状について解説

※1~4は両日同内容、5は11/26獣医師向けのみ